

平成30年度庄原市教育フォーラム

「庄原の未来、10年後のふるさと庄原」をテーマに開催！
～学校・家庭・地域が一緒になって考える～

10月28日（日）、「庄原の未来、10年後のふるさと庄原」をテーマに、庄原市民会館で教育フォーラムを開催し、約650人が参加しました。



最初に、東城小学校の5年生児童が、学校の伝統として18年間継承している「お通りだ」の群読や「ふるさと讃歌」の合唱などを発表しました。東城の四季を美しい音楽にのせ、ふるさとを愛する心が伝わってくる素晴らしい発表でした。

続いて、市内7中学校の代表が「私たちが創る10年後のふるさと庄原」というテーマのもと、「庄原の魅力発信プラン」の提案発表をしました。庄原の観光大使の提案をはじめ、空き家の活用や庄原の魅力発信プロジェクトの立ち上げ、ITの活用やPR動画の作成など、様々な具体策を発表しました。庄原の魅力を反映したまちづくりについて、今後どんな庄原市にしたいのか、そのために自分たちに何ができるのかなど、ふるさと庄原を大切に思う気持ちがとても伝わる発表でした。

小中学生が堂々と自分の思いを表現する姿に、会場からは大きな拍手が送られました。

最後に、これまで民間出身の校長として活躍され、現在も教育活動に力を入れておられる藤原和博ふじはらかずひろさんが、「10年後、君に仕事はあるのか？」と題して講演をしました。豊富な体験をもとに、今日の日本や世界の状況、AIやロボット技術の発達など、私たちを取り巻く新しく広がる世界や未来の姿に触れながら、今後、様々に起こってくる課題を解決していくための知恵や道筋、方向性などについてご示唆をいただきました。今後、AIに仕事を奪われないためには、正解が無い、正解が1つではない問題を解決する力である「情報編集力」が特に重要であることなど、参加者同士での協議を交えながらのテンポのよい講演で、会場全体が大変盛り上がりしました。

参加者からは、「小中学生の発表は、ふるさとへの思いがあふれる発表ですばらしかった。」「藤原さんの講演はとても分かりやすく、子供たちの未来に必要な内容だと思った。」などの声が多く聞かれました。



アンケートから ～ 参加者の意見 ～

○ 本日のフォーラムについて感想等あればご記入ください。

10代	学生・生徒	議論が楽しかったです。これからは視野を広くもち、他人の意見も聞きながら、自分の意見も大切にしていきたいです。
10代	学生・生徒	私は、中学生による提案発表をさせてもらいました。大勢の皆さんの前で発表するのは初めてで緊張したけれど、誰にでも分かりやすく発表することの大切さが分かりました。そして、他の中学生の提案も分かりやすかったです。これからの庄原について考えることのできるフォーラムになりました。ありがとうございました。
20代	教職員	小学生の歌が、ふるさと愛を感じ、よかった。中学生が、庄原や自分の地域について一生懸命考えてきて、準備したことがよく分かった。大変だったろうと思う。講演会については、今後の教育について深く考えさせられた。
20代	教職員	中学生による提案発表では、対象が若者や老後、家族など様々な視点から考えられていて、自分達の住む地域のことを考えていることが伝わった。講演では、情報編集力が今後大切になってくると感じた。
30代	保護者	中学生の発表は、庄原についてしっかり考えている姿に感動しました。藤原さんの講演は、とても楽しく、分かりやすくてよかったです。
30代	保護者	非常によかったです。藤原氏の講演は、社会人でも勉強になる内容でした。また参加したいです。
40代	保護者	講演会の講師の方の紹介文とタイトルに惹かれ、来てみました。特に、「仕事はあるのか？」と問われると、我が子の将来、庄原の将来が気になりました。予想以上に楽しめる講演でした。そして10年後が、ますます不安になりましたが…
40代	保護者	子供たちは今回の発表で、自分ができることを一生懸命考え、何とか庄原市に住めるようにと自分たちの言葉で伝えてくれました。私たち大人も一緒にできることをするべきだと、改めて考えさせられました。講演では、意外と気付かない大切なことに気付かせていただいたように思います。
40代	保護者	とても勉強になりました。子供の未来を少しでもよい方向へ導くことができるように、今日聞いた話を頭の隅に残しつつ、見守っていきたいと思います。歌や、中学生の発表には、心打たれるものがあり、とても感動いたしました。次のフォーラムも参加したいと思いました。

40代	教育行政関係者	<p>東城小学校の合唱はすばらしいと思いました。一人一人の思いが、姿や声から伝わってきました。ハーモニーもよかった。中学生の提案には、中学生の視点からよく考えられており、この庄原市の活性化に期待できることであると感じました。課題発見・解決を進める姿に感心しました。各学校での学びの充実を感じました。子供たちってすごいですね。藤原和博先生の講演、ブレイン・ストーミングを通して視野が広がった気がします。情報編集力について考える機会をいただき、ありがとうございました。</p>
40代	教職員	<p>市内の小中学生の発表が大変すばらしかったです。中学生の提案発表は、客観的データを基に課題を分析し、地域の魅力を子供たちの視点・アイデアで発信しようとよく考えていて感動しました。ふるさと庄原を愛する子供たちの思いが強く伝わってきました。講演も大変よかったです。</p>
50代	保護者	<p>小学生の合唱には感動しました。また、中学校の提案について、住んでいる庄原市が好きという思いに対して、実践できるような提案に驚きました。ぜひ、協力できればと感じました。</p>
50代	保護者	<p>中学生の堂々とした発表と内容に感心しました。こうした子供たちが多く庄原に残って活躍してくれたら心強いですね。</p>
50代	教職員	<p>東城小の発表は、児童が心ひとつになり、とてもすてきでした。中学生の発表は、庄原市、自分の地域の課題分析、そのための改善策等様々で、皆よく考えられていると思いました。講演も、これからの社会を考えるよい機会をいただきました。ありがとうございました。</p>
50代	教職員	<p>藤原氏の講演が、聞くだけに終わらず、自分も近くの人にも参加できて、深く考えることができたと思います。子供にもこういった、自分で考える機会を増やすといいと思いました。ありがとうございました。</p>
60代	市民	<p>中学生による発表に感心しました。小学生の発声も堂々としていて感動しました。学ぶ姿勢が充実していると思います。教える方々の姿勢が子供たちに伝わっていると思いました。藤原先生の話が聞けてよかったです。</p>
60代	市民	<p>それぞれ自分たちの考えをしっかりと発表できていたと思います。これからの活躍を楽しみにしています。庄原を好きでいてくれることを、市民としてうれしく思います。</p>
60代	市民	<p>東城小学校の合唱、中学生の発表、すばらしかったです。もっと多くの市民が参加して、見ることができるとよいと思いました。</p>

60代	市民	東城小の合唱、群読は、東城の街の情景がよく伝わってきてとてもよかった。中学生の提案発表は、人口減、空家対策等の事案が多く、参考になりました。
60代	教育行政関係者	中学生の発表をすべては聞けませんでした。それぞれ懸命に考え、発表している姿に頼もしさを感じました。ぜひひとつでも実現できればすばらしいなと思いました。
60代	教職員	庄原市の未来を考えるとということで、中学生は現状分析をし、それから課題を見出し、それから解決策を考えて提案してくれました。具体的に故郷のことを知るよい機会になり、この取組は一生覚えていると思います。講演、アクティブラーニング、聞くばかりではなく、話す時間がとてもよかった。情報編集力の必要性が分かりました。よい企画をありがとうございました。
60代	教職員	東城小の合唱、中学生の発表も、とてもすばらしく、子供たちの頑張っている姿が庄原に元気を与えてくれると感じました。藤原氏の講演も大変面白く、考え深かったです。10年後、20年後の子供たちのためにどんな力を付け、そのためにどんな教育をしていくべきか考えさせられました。人間にしかできない教えをしていかなければ…
70歳以上	市民	市内中学生の発表を聞いて、課題発見、課題解決に向けての考え、取組、そして発表力とてもすばらしく、確実に生徒の力が向上していると感じ、大きな感動を覚えました。
70歳以上	市民	テーマがよく、子供たちも生き生きとして、力いっぱい歌っていた姿が印象的でした。それぞれの発表も、若い発想をもっていて、いろいろな発見があり、庄原市の将来に大きな展望がもてる様な気がいたしました。ありがとうございました。

○ 庄原市教育に関するご意見等あればご記入ください。

10代	学生・生徒	教育フォーラムの、小中学生の発表を続けてほしい。
20代	教職員	今後の地域のこと、教育のことについて考えるよい機会となりました。ありがとうございました。
30代	保護者	教育フォーラムは、保護者が教育について考えるよい機会なので、今後もぜひ続けていただきたいです。
40代	教職員	毎年様々な内容で、庄原の教育について市全体で考えていけるようになっていて勉強になります。今後とも、いろいろな視点で市全体で取り組んでいける教育活動を企画していただきたいと思います。ありがとうございました。
40代	保護者	子供たちのため、本当に大切な学びの環境を整えてくださり、本当にいつもありがたいと感じております。できれば、もっと教育に市財政を充ててくださることができればうれしいです。
50代	教育行政関係者	市民一人一人が人事ではなく、自分のこととして教育を考える機会をもっと増やしてほしい。
50代	教職員	教育の機会均等の理念を大切にし、その具現化に邁進してほしい。どうしても、都市部の子供たちに比べて、教育に関するチャンスや競争が少ないと思います。
50代	教職員	教育予算が少ないと実感している。子供たちのための予算配分をしてほしい。
50代	教職員	今日の中学生の考えた提案が、10年後少しでも実現するように指導・助言をしていただき、子供たちが帰ってこれるような街づくりを目指していただきたい。
50代	教職員	フォーラムは、今後も継続することが大切と思います。
60代	教職員	庄原市教育のさらなる充実のために、教育予算の増加をお願いしたいです。住みよい庄原市をつくっていくのに、学校教育に対する期待は大きいです。
60代	市民	厳しい庄原の現状の中で、教育の在り方、役割について、教育委員会と市長と市民で考える場づくりをお願いします。
70歳以上	市民	教育フォーラムをしていかないと、教育が遠くなっていく。高齢になるにつれ、子育てが縁遠くなっていくと思いました。